



## ライカM10 ファームウェアインストール手順

### Firmware 1.9.4.0

ファームウェアをVersion 1.9.4.0にアップデートすることにより、ライカ M10の機能や性能を向上することができます。

#### アップデート情報

対象機種	ライカ M10
バージョン	1.9.4.0
アップデートファイル名	M10-1.9.4.0-SYSTEM.FW

#### Overview

Version	Description
バージョン 1.9.4.0	<p><b>SDカードの互換性を拡張</b></p> <p>前バージョンのファームウェアでは、特定の SD カードを認識しない、または書き込み速度が遅くなることありましたが、SD カードの互換性を拡張し、より多くの SD カードをライカ M10 で使用できるようになりました。</p> <p>バージョン 1.7.4.0 では、速いシャッター速度で撮影したときに画像が真っ黒になる事象が発生することが分かりました。</p> <p>本不具合はバージョン 1.9.4.0 で解消しています。</p> <p>また、バージョン 1.9.4.0 では、これまでの改善点が全て含まれています。</p> <p>ライカ M10 では、1GB から 512 GB までの SD/SDHC/SDXC に対応しています。カメラの性能を活かすために転送速度 80 MB/s 以上の SD カードを使用することを推奨します。なお、SD カードメーカーが表示する転送速度は、ライカ M10 で使用する場合の読み込み・書き込み速度と異なる場合があります。</p> <p>ライカ M10 では、UHS-II カードを使用することができますが、最大転送速度を発揮することができませんので UHS-I をお使いいただく事を推奨します。</p> <p>ライカでは、新しく発売される SD カードの互換性を確認するよう取り組んでいますが、メーカーの製造変更やソフトウェア更新などの変化に伴い、ライカが動作確認した SD カードについても 100% の互換性を保証するものではありません。</p>



## ファームウェアのアップデート方法

バッテリーをフル充電して、カメラに入れます。

1. アップデートファイルをパソコンにダウンロードします。
2. ファームウェアの更新に使用する SD カードを準備します。
  - a. 容量が 200MB 以上ある SD メモリーカードを使用してください。
  - b. 事前にカメラで SD カードをフォーマットすることを推奨いたします。
  - c. ダウンロードしたアップデートファイルを SD メモリーカードのルートディレクトリ(最上層)にコピーします。
  - d. SD カードをパソコンから取り出します。
  
3. SD メモリーカードをカメラに挿入して、カメラの電源を入れます。
4. メインメニュー→[カメラ情報]→[カメラファームウェア]の順に選びます。
5. “Yes”を選択してアップデートを開始します。
  - a. 必要に応じて、ユーザープロファイルを SD メモリーカードに保存してください。
  - b. アップデートが完了するまで待ちます。
  - c. カメラの電源を入れ直します。(SD カードは取り出さないでください)
  - d. ユーザープロファイルを SD メモリーカードに保存した場合は、保存したユーザープロファイルを読み込むかどうか、選択してください。
  
6. これでファームウェアのアップデートは完了です。

### ご注意

ファームウェアのアップデート中は、カメラの電源を切ったり、SDメモリーカードを取り出したり、レンズを取り外したりしないでください。

**ファームウェアのアップデート中にこれらの操作を行うと、カメラが故障するおそれがあります。**